

令和3年度 第1回学校運営協議会記録

1. 日 時 令和3年7月21日(水) 14時00分～15時00分
2. 場 所 本校校長室
3. 出席者 学校協議会委員(出席6名)
・寺脇 久人 ・戸堂 耕造 ・細越 浩嗣
・中谷 正彦 ・山口 裕通 ・田中 尚子
4. 議 題 協議に先立って、
「令和2年度学校評価」、
「令和3年度学校経営計画」、
「校務分掌の再編・統合」、
「新型コロナウイルス感染症対策」
「今春の進路状況」、
「生徒状況」、
「生徒会活動」、
「広報活動・国際交流・PTA活動」、
「教科書採択」
等の報告を行いました。
4. 協議概要 以下、協議において出席委員から出された主な意見等です。
- (学校経営計画に関連して)
- 昨年に続き、新型コロナウイルス感染症による臨時休業等に対応しながらの学校運営となっており、学校現場での対応はたいへんであろう。そんな中で学校はよくやってくれている。
- (校務分掌の再編・統合について)
- 教職員数の変化に対応した改編を実施したのは合理的でよかったのでは。改編当初はたいへんだろうが、業務縮減につなげてもらえればよい。
- (新型コロナウイルス感染症対策について)
- アクリル板で飛沫感染の防止を図るなどの設備面での対策が進んでいるところは安心できる。感染確認時の消毒対応などもたいへんだとは思いますが、しっかりやってもらいたい。
- 今後も、設備面での感染対策は順次強化していきます。

○ 生徒にマスク着用、手洗い等、基本的な感染対策を徹底させる指導を粘り強く続けていただきたい。

→ 夏季については、府のガイドラインに沿って、熱中症を避けるために周囲の状況等に応じて各自で判断し、マスクの着用を調節することになっています。ただ、登下校時の校外など、高齢者や基礎疾患を持たれた方がいらっしゃる可能性がある状況では、マナーとして、着用するように指導しています。

○ 43期生については、修学旅行を時期と行き先を変更しながら最終的に実施できなかったことは残念だった。何か思い出づくりをさせてあげたい。代替案があればよいのだが。

→ 現状では、泊を伴うような企画は無理ですが、秋に校外活動を設定する等何らかの学年行事を設定するよう前向きに検討しています。

(今春の進路状況について)

○ コロナ禍の中、3年生は大学のオープンキャンパスなどに参加する機会も失い、情報を得るのに苦労しているのではないか。

→ コロナ以前のような出向いて行って直接情報を得るという機会は少なくなっていますが、多くの生徒が大学等からのオンラインでのオープンキャンパスなどに参加しています。

○ コロナ禍の中、早めに進路を決めてしまいたいとの思いから、安易に指定校推薦に流れる傾向はないか。

→ 学力のある生徒には一般入試で十分戦えるという話はしますが、どうしても生徒、保護者とも、コロナ禍によって受験時のリスクを意識し、早めに進路を決定したいと考える傾向はあります。

○ マスクを着用し、直接対話の機会が減っている現状で、双方向のコミュニケーションの機会を確保し、生徒たちのコミュニケーション能力をどう高めてやるかが課題であろう。オンライン授業での学習保証のあり方においても、双方向性の確保ができることが望ましい。

→ コロナ以前に比べて対話形式のコミュニケーションの機会が減ったことは否めませんが、授業やホームルームでも、府の感染対策のガイドラインに沿って、ペアワークやグループワークなどの

機会は設定しています。登校できない生徒に対する学習保障としてのオンライン授業の提供はどのクラスでもすでに実施していますが、オンライン授業や総合的な探求の時間等における双方向のコミュニケーションの活性化は今後の課題です。

- 学校教育自己診断での生徒の進路指導に対する満足度が高いことは良いことだ。丁寧な進路指導を続けていただきたい。

(生徒状況について)

- 中学校などでは自転車マナーがよく問題となっている。高石高校は自転車通学の割合が大きいと思うが、問題になっていないか。

→ 自転車通学が多く、登校時は学校前の道路が混みあうことになるため、近隣にお住いの方や、自動車で通行される方からの苦情の電話等がありました。その都度、ホームルームや集会で注意喚起を行っています。また、立ち番での声かけに加えて、交通整理等を行うことで、最近苦情の連絡は減っています。

学校の前の道路は道幅が狭く、抜け道として利用する自動車が多いため、自転車利用生徒だけでなく、徒歩で登下校する生徒にも横に並んで歩かない等、引き続きマナー指導は徹底します。

- 学校生活でコロナの影響は見られないか。精神的に不安定になるといったことはないか。

→ メンタル面で不安定になっているケースは見受けられます。スクールカウンセラーの予約が埋まっている状況です。すべてが新型コロナの影響とは言えませんが、クラス担任等も生徒の変化に注意を払っています。ストレスがたまり、粗暴な言動につながるケースもあるため、今後も注意深く見守る姿勢が必要です。

- クラブの入部率が下がっていることが気になる。

→ 今年度はクラブの入部週間中に新型コロナによる臨時休業が入ってしまい、さらにその後、緊急事態宣言によって部活が大きく制限されることになったことが原因と考えています。今後も入部の働きかけは行いたいと考えています。